

# 被害者支援 ニュース

公益社団法人  
全国被害者支援ネットワーク  
National Network for Victim Support

## 第26号

2018.7.24 発行

公益社団法人  
全国被害者支援ネットワーク  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-10  
東京外国語大学本郷サテライト 6階  
TEL 03-3811-8315 FAX 03-3811-8317  
ホームページ <http://www.nnvs.org/>

- 巻頭言… 創立20周年を迎えて 1
- 顧問就任のご挨拶 2
- 特集…… 被害者支援と「自助グループ」～よりよいサポートを目指して～ 3～5
- 犯罪被害電話相談事業 サポートセンター活動報告 6
- 2018年度支援キャンペーンがスタート 7
- Victim Support Asia 電話会議 7
- 総会報告・お知らせ 8
- 編集後記 8

## 巻頭言 創立20周年を迎えて

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク  
理事長 ● 平井 紀夫

全国被害者支援ネットワークは、1998年5月に創設され、本年20周年を迎えることができました。これまで活動に尽力してこられました関係の皆様へ深く敬意を表すとともに、ご支援、ご協力を賜っております皆様へ深く感謝を申し上げます。

1992年3月、その前年に開催されたシンポジウム「被害者救済の未来像」における被害者ご遺族の大久保さんの声に応え、東京医科歯科大学の山上教授が民間団体として国内で初めて「犯罪被害相談室」を創設されました。その後、水戸、北海道、金沢、大阪、広島、紀の國、愛知の被害者支援センターが設置され、1998年5月、これら8センターによって全国被害者支援ネットワークが創設されました。全国被害者支援ネットワークは、翌年に「被害者の権利宣言」を発出して全国的な支援活動を展開し、2010年には全都道府県に被害者支援センターが設立されて被害者支援活動は全国的に組織化されたのであります。

私たちは、「全国のどこにいても、いつでも(24時間365日) 求める支援が受けられ、被害者の声に応えられる活動」の実現を目指しております。

「全国のどこにいても支援が受けられる活動」についてですが、2015年に関係者のご努力によって全都道府県の被害者支援センターが公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」の指定を受けることができ、全国的に犯罪被害者支援のフレームワークが構築されました。今後はその内容の充実に向けていくことが求められています。

「いつでも求める支援が受けられる活動」については、多くの被害者支援センターは平日の昼間に活動している現状であり、夜間や休日の活動は、人的、財政的な課題

が多く、困難な状況にあります。そこで全国被害者支援ネットワークは、関係者のご理解、ご協力を得て、首都圏の被害者支援センターのご助力の基に、本年4月より「犯罪被害者等電話サポートセンター」を開設しました。電話サポートセンターは、休日も含め毎日7時30分から22時まで、全国48の被害者支援センターと連携を図りながら電話相談に対応しており、漸く「いつでも求める支援が受けられる活動」を前進させることができました。

今後は電話サポートセンターの充実・強化に注力していかなければなりません。

「被害者の声に応えられる活動」についてですが、犯罪被害者等が求められる支援は一人ひとり異なります。相談員等が多様な声に応えられる支援を行うためには、相談員等の支援力を不断に向上させていくことが求められています。全国被害者支援ネットワークでは、相談員等のリーダーとなるNNVS認定コーディネーターの配置に努め、現在12名の方々が全国の相談活動や人材育成の助言指導、ネットワーク主催の研修の立案・実施等の任に当たっております。今後は、各被害者支援センターにおける支援活動のリーダーとなる方の育成にも注力し、全国の支援活動の質の向上に努めていく所存であります。

さらに、「目指す姿」を実現するための財政的な基盤を早期に確立していかなければならないと考えております。

設立20周年を迎え、新たな被害者支援活動の充実・発展を図るべく、全国被害者支援ネットワークの第3期3年計画の諸施策に取り組み、「目指す姿」の充実を図って参ります。

引き続きご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。

発行：公益社団法人全国被害者支援ネットワーク